

令和6年度

名古屋港水族館共同研究講演会

水族館で
常磐大学の
研究授業!

講義
テーマ

名古屋港水族館のシャチは 何弁で会話をしている?

2025

3.1 土

14:00~15:00

会場: 名古屋港水族館
南館 シネマ館

~野生下、飼育下でのシャチの
コミュニケーション研究~

参加費: 無料 (水族館への入館料は必要です)

定員: 先着120名 (中学生以上)

事前申込必要

詳しくは名古屋港水族館ホームページを
<http://www.nagoyaaqua.jp>

シャチは世界中の海に生息する哺乳動物です。生息環境や餌生物によって生態型が異なり、コミュニケーションのとり方にも違いが見られます。コミュニケーションに主に使われるコールという鳴音は、群れの中でそのレパートリーを共有していることが知られています。コールレパートリーは群れに特徴的であることから方言と呼ばれることもあり、その一部は血縁関係の近い群れとも共有されています。今回はそんなシャチのコミュニケーションについて、北海道シャチ研究大学連合による北海道沿岸での調査や名古屋港水族館との共同研究によってわかってきたことをご紹介します。

講師

なかはら ふみお
中原 史生 先生

常磐大学 人間科学部 心理学科 教授

【略歴】

- 1992年 京都大学農学部水産学科卒業
- 1994年 長崎大学大学院水産学研究所修士課程修了
- 1996年 東京大学海洋研究所 日本学術振興会特別研究員
- 1998年 東京大学大学院農学生命科学研究科博士課程修了 博士 (農学)
- 2000年 常磐大学コミュニティ振興学部 専任講師
- 2006年 常磐大学コミュニティ振興学部 助教授 (2007年より准教授)
- 2011年 常磐大学コミュニティ振興学部 教授
- 2016年 常磐大学大学院人間科学研究科 兼任教授 (現職)
- 2017年 常磐大学総合政策学部総合政策学科 教授
- 2020年 常磐大学人間科学部心理学科 教授 (現職)

専門: 動物行動学、比較認知科学

お問い合わせ

公益財団法人 名古屋みなと振興財団
名古屋港水族館
飼育展示部海洋生物研究センター
電話: 052-654-7080 (代表)

主催: 名古屋港水族館

